

2020年(令和2年) 祝・長田高等学校(第三神戸中学校) 創立100周年!

Ad astra NAGATA100
「躍動する人間力“智徳体”の創造」—神撫教育が伝え続けるもの—



100周年記念式典：11月7日(土) 13:00(予定)

場所：神戸国際会館

第一部は、多数の来賓の方々をお迎えし、母校創立100周年を厳かにお祝いします。
第二部は、長田高校の100周年を映像と共に振り返りつつ、部活動の生徒たちによるパフォーマンスを楽しんでいただくことになります。

(参加申し込みの方法等はHPを通じてご連絡いたします)

※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、式典開催の可否も含め、変更が生じる可能性があります。変更等はHP上でお知らせします。

令和2年度神撫会総会は「中止」

100周年祝賀会は「延期」いたします

母校の100周年を会員の皆様と共に祝おうと「祝賀委員会」を中心に、今年の総会担当回生の高28、高38、高48回生のみなさんが何度も集まり、600人規模の盛大な楽しい「祝賀会」を計画して下さっていましたが、残念ながら今年の「総会」は「中止」。「祝賀会」は「延期」となりました。日本全国に発令されていまして緊急事態宣言は5月25日に解除されましたが、新型コロナウイルスはまだ終息しておらず、感染予防のための「新しい生活様式」のもとでの大規模な飲食を伴うパーティーの開催は、皆様の健康や安全のためにも今年は控えたほうが良いと判断いたしました。

100周年記念事業は皆様の多大なご協力をいただき、事業の中心になる「(仮称)100周年記念会館」も来年3月には完成予定です。新型コロナウイルス感染の心配がなくなり、会員の皆様に安全に楽しく集っていただけたときに参りましたら、再度「祝賀会」を計画したいと思っております。

11月7日の学校の創立100周年記念式典時には、それぞれの場所で母校を祝い、神戸に思いを馳せてくださいますようお願い申し上げます。

なお、総会での事業報告・決算の承認等は、本誌27ページの掲載をもってこれに代えさせていただきます。

100周年に向けて強い絆で

理事長 玉田 敏郎



神撫会会員の皆様には、平素から神撫会活動に大きなご理解、ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。現在、世界的な新型コロナウイルス感染症の大流行によりお仕事においても、ご家庭においても、大変なご苦勞をされていることに心からお見舞い申し上げます。

ご存じのとおり、今年、兵庫県立長田高等学校は記念すべき創立100周年を迎えます。大正10年4月16日兵庫縣立第三神戸中學校が開校されて以来100年間の歩みの中で、戦災と震災という大きな苦難を乗り越えてきましたが、今回のコロナはそれらに匹敵する出来事です。

この原稿を書いている5月時点で、長田高校では新入生も含めて未だ授業を受けることができない状態が続いています。また神撫会でも、理事・評議員会や東京支部総会・懇親会、各回生の同窓会など開催できない状況です。

このような状況の中、高校・PTA・神撫会の三者で構成する協議会において100周年記念事業の検討を進めております。今年秋の記念式典は開催いたしますが、飲食を伴う祝賀会については、現状では

出席者の感染リスクが大きいことから、会員の皆様の健康を最優先に考え、誠に残念ですが延期することといたしました。(仮称)100周年記念会館については、着工のめどがたち、来年春には完成する見込みになりました。完成後は在校生の研修・部活動、神撫会活動、PTA活動などに幅広く活用していただける施設になります。

神撫会の皆様の強い絆で記念事業をより充実した内容にしていきたいと考えております。これまで多額の募金を頂戴しましたが、さらに多くの皆様に募金を通じて記念事業に参加していただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

ここ数年で神撫会の絆を最も強く感じた出来事は、平成28年3月、甲子園初出場を果たした選抜高校野球大会でした。三塁側アルプススタンドは、地元だけでなく遠方からも駆け付けた多世代にわたる神撫会員で超満員に埋め尽くされ、選手たちに大きな声援と拍手が送られました。

あの時のように会員の皆様の力を合わせてコロナを乗り越え、100周年を一緒にお祝いできることを願っております。神撫会に対する変わらぬご指導ご協力をあらためてお願い申し上げます。

(高27回生)

創立100周年を迎えて

校長 中村 晶平



神撫会員の皆様には、平素から母校へのご協力・ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度末からの新型コロナウイルス感染症拡大により、全国の神撫会の皆様も大変な状況である中、それぞれのお立場で懸命に対応されていることと察しますとともに、心よりお見舞い申し上げます。

本校は大正10年4月にその前身である県立神戸第三中学校が開校して以来、脈々と受け継がれてきた「神撫教育」と、自由闊達な校風の下に長い歴史を重ねてまいりました。本年度、創立100周年を迎え、11月7日には記念式典を挙行いたします予定です。当原稿を作成している5月末の時点でも、まだ新型コロナウイルス禍は先の見えない状況ですが、創立100周年事業推進協議会は幾度も会議を重ね、式典に向けた準備を慎重に進めております。式典に関する最終的な判断は当「神撫会」発行後となりますので、実施等の詳細は本校のホームページに掲載させていただきます。

さて、昨年度3月3日から臨時休校となり、本年度は当初から学校行事が相次いで中止・変更となりました。4月7日に政府から緊急事態宣言が発出されたことに因り、8日に予定しておりました入学式を、入学行事の一環とした『新入生

への説明会』に変更いたしました。本校の体育館には椅子とともにそれを並べるシートを備えておらず、講堂では3密を回避できないことから、間隔を置いた椅子を中庭に並べての実施でした。幸い好天青空の下、心地よい春風に満開の桜が揺れる新入生歓迎行事となりました。新入生にとって記憶に残る行事となったと思います。ただ、その後も臨時休校は5月末まで継続され、1学期は六甲山全山縦走、文化祭、中間考査といった本校の行事の中止を余儀なくされました。さらに、全国高校総合体育大会、夏の全国高校野球選手権大会、全日本合唱コンクール、吹奏楽コンクールの中止も決定され、その予選である県総体、高校野球地区大会等多くの種目で大会中止となりました(5月末現在)。3年生にとって、2年間心身の鍛錬とスキルを向上してきた部活動の目標を失ったその喪失感は大きく、教育活動が進んでいない状況下で、部活動引退から受験体制への心の切り替えが心配されます。しかし、長田高生は現在の状況を試練と捉え、神撫教育で培った精神を発揮して今後のバネとしてくれることと、期待しております。

このような状況でありましても、母校の生徒たちは強い意志を持って学問に励まず励むとともに、100周年を盛り上げてまいります。全国の神撫会の皆様におかれましても、それぞれご自愛いただき、本校創立100周年記念事業にさらなるご支援・ご協力をいただきますよう、心からお願ひ申し上げます。

(高31回生)